



●市内の出来事や、頑張っている皆さんの姿を紹介するコーナーです。



見上げたら  
笑顔になりました  
●9月26日 燕市役所付近

各地の花火大会が中止となる中、新潟日報社主催で行われた「にいがた希望の花火」。コロナ禍の克服や医療従事者への感謝の思いを込めて打ち上げられました。



燕品質で  
プレミアムな夜を  
●9月27日 産業史料館

新潟の各地域に根付く文化や歴史、風土を「食」を通じて体験できる「NIIGATA プレミアムダイニング」。美しいカトラリーで食べる美味しい料理に参加者も大満足です。



燕のものづくりが  
修学旅行生に大人気！  
●10月2日 燕市産業史料館

修学旅行先として首都圏などが敬遠される中、燕市が選ばれています。この日は山形県からの訪問が！来館記念のスプーンなどを用意し、おもてなししています。



長善館学習塾で  
「学び」を楽しむ  
●10月3日 松長小学校

今年の長善館学習塾は、「ドローン操縦教室」を開催。地上100mまで飛び上がる様子に子どもたちは大興奮！操縦方法をみんなで教え合い、絆も深まりました。



稲葉遺跡で  
昔の暮らしを垣間見る  
●9月12日 稲葉地内

出土した遺物の年代から平安時代前期の集落の跡とされる稲葉遺跡。現地説明会には101人の来場があり、遠い祖先の暮らしに思いを馳せました。



にいがた和牛が  
学校給食に！  
●9月15日 粟生津小学校

コロナ禍により需要減少などの影響を受けている「にいがた和牛」が県内小中学校の給食で提供されています。みんな大好きカレーライスがさらにパワーアップ！



一球入魂で  
勝利を掴め！  
●9月20日 スポーツランド燕

今回で第6回を数える宇津木杯女子中学生ソフトボール大会。攻守に見せ場が多いソフトボール。そのプレーの数々に、一瞬たりとも目が離せない熱戦の連続でした。



燕ブレード  
出荷開始しました  
●9月25日 燕市役所にて撮影

3年間の研究・開発期間を経て「燕ブレード」が完成！燕の技術と関係者の思いが詰まっています。いつかは、オリンピック選手から使ってもらいたいですね。

知っていれば得した気分になれる。そんな話題を集めたコーナーです。

Cooking

野菜いただきます！



燕市食生活改善推進委員  
保健センター ☎ 0256・93・5461

白菜の  
塩こんぶ和え



白菜 ……400g  
塩こんぶ …… 15g

白菜は繊維に沿って細切りにし、袋に入れて塩こんぶと和える。

いただきます！



美味しく気持ちよく食べる工夫として、箸や器の持ち方・使い方、食べ方などの食事マナーを受け継ぐことから、和食文化を次世代へ繋いでいきましょう。

原ひかりちゃん、あかりちゃん

毎月19日は食育の日。つばめ食育だよりを配信しています。最新号はこちら▶▶▶▶



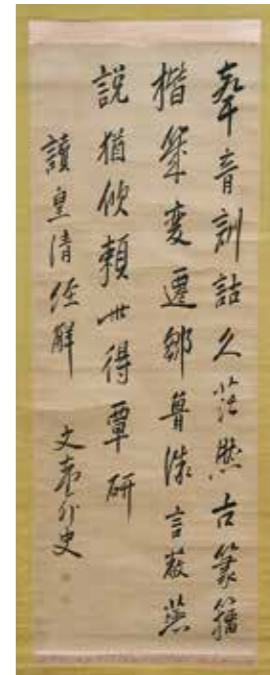
ごみの量(令和2年度 上半期)

ごみの種類	令和2年度 上半期		令和元年度 上半期		比較増減
	収集量	1人1日	収集量	1人1日	
可燃	8,165 t	3,391 g	8,202 t	3,385 g	6 g ↗
不燃	459 t	191 g	491 t	203 g	- 12 g ↘
粗大	308 t	128 g	272 t	112 g	16 g ↗
資源	1,340 t	556 g	1,441 t	595 g	- 39 g ↘
合計	10,272 t	4,266 g	10,406 t	4,295 g	- 29 g ↘

令和2年度上半期 資源ごみの売上(弥彦村分含む)  
1,040t 1,388万円 (ごみ処理費に活用しています)  
生活環境課 環境政策係 ☎ 0256・77・8167

Culture

●今月の一品  
鈴木文臺の詩幅  
越北の鴻都 長善館 企画展 - 鈴木文臺と周辺の人々 -  
長善館史料館 ☎ 0256・93・5400 (月曜日休館)  
■入館料 大人100円 高校生以下50円 ※団体割引あり  
会期中、市民は入館料無料



私塾長善館の初代館主鈴木文臺(1796年~1870年)は、幼少の頃から漢学に俊才を発揮して学問研究を深め、1833年38歳のとき、長善館を開いた。  
次の詩幅は文臺56歳のときに作られた漢詩である。

聲音訓詁久しく茫然  
古篆籀楷幾變遷  
鄒魯の微言燕説を蔽う  
猶お欣ぶ此れに頼つて  
覃研を得るを  
皇清経解を読む 文臺外史

文臺は55歳ごろに、かねてから欲しいと思っていた漢学の基本図書・注釈書「皇清経解」を手に入れることができた。今まで漢語の解釈や説明に苦しんでいた文臺にとつては、これによって新たな学問研究への道が開けることになり、その喜びは非常なものであったことがこの詩からわかる。また、国難に苦しむ当時の我が国の方向性を考えるためにも大いに参考にしており、その後の長善館教育にも影響を与えることになる。  
■企画展は12月27日(日)まで

地域おこし協力隊の  
奮闘日記 vol.32

こんにちは！地域おこし協力隊の久保です。スポーツ推進コーディネーターとして、燕市で開催されるスポーツイベントの様子や、スポーツ情報などを発信する「つばスポ」の発行を始めました。スポーツ施設18カ所にポスターを掲示しているほか、燕市体育センター・吉田総合体育館・分水総合体育館・スポーツランド燕へのチラシの設置、市のホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください！

また、日々の活動の様子や、燕市の風景などをInstagram (@tsubame\_kubo) に投稿していますのでこちらもぜひご覧ください。フォローもよろしくお願いします！



燕市地域おこし協力隊  
久保 陽菜



「つばスポ」はこちら▶

